

まえがき

この漫画は：

作者の疲労がピークを迎えた時に
妄想した完全なる創作です

登場人物・固有の名称につきましては
既存の宗教・法人・団体などに一切関係
ありません

これは最も重要な注意書きですが
登場するマッサージに関しましては
完全に素人による創作です

重大なケガ・死亡の恐れがあります
絶対にマネしないで下さい





乳房に足を置く
柔らかい



お湯加減は
いかがですか？



さあ
まずはお浄めを



優しく拭かれて…

寢所へ



ひのき
檜の香…
いいな



うわー
贅沢な…すご…
ぜいたく



あー…良いなあ
自然のにおいがする

適度な沈みも
気持ちいい…

はい♪ 田土と糞くずを
こちらは混ぜ合わせた
『土綿』を使用
しております



さ…
こちらへ
横になって
下さいね♡

ん？
しっとり
重い手触り

これ…
土？



では
施術に入る前に

まずはこちらの
薬湯を…

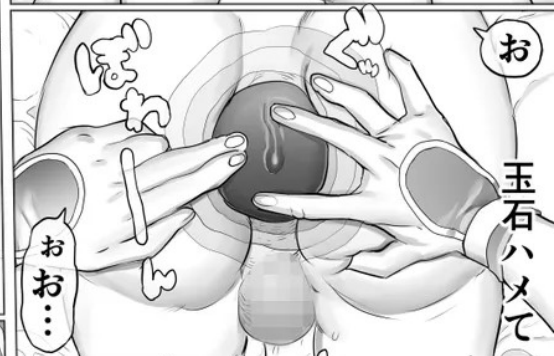
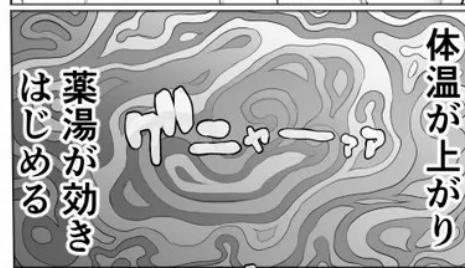
霊湯
薬草十八種 清水米酒
花・果実七種 茸三種

うん…
花の香り？
ちよっと
甘い…













ふふ♪
いかが
如何?

頭蓋骨も
おし開く



お



連撃
腰椎
背筋

ほら♪
骨の継ぎ目が
ゆるんでいく

力を抜いて♪

うッ



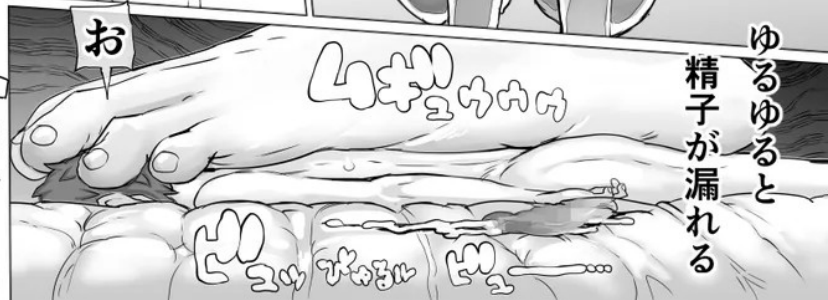
それでは♥

もっと強く♥
ほぐしますね〜

ほら♪



強撃





頭皮を頭頂部に集めるように

押し上げて

締め上げ

血流を頭頂部に導く

額の中心から

ほぐす

恍惚で視界が

チカチカする

さあ

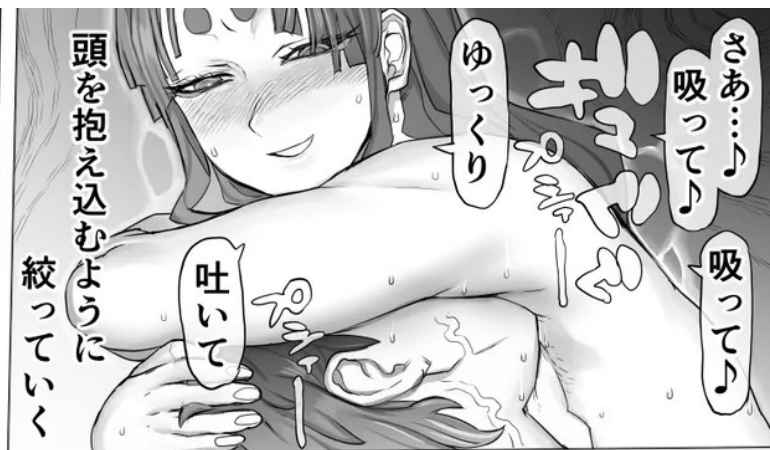
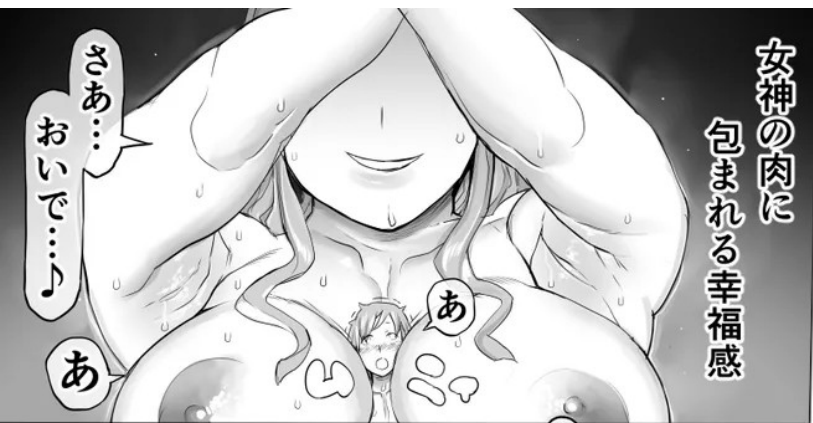
疲れた脳神経を

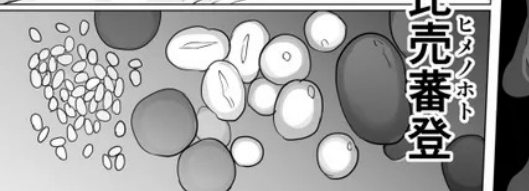
癒やして

まいりましょう

ワキに埋もれ

呼吸をおおわれる







快感を尖らせる 鳥肌

乳首へ抜けて



乳香油で うなじ

咬筋 顎から



耳を愛撫

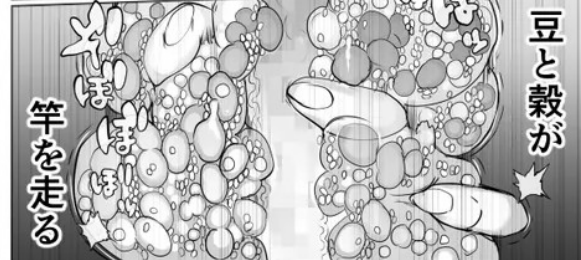
熱い細指

円を描き 滑り込む



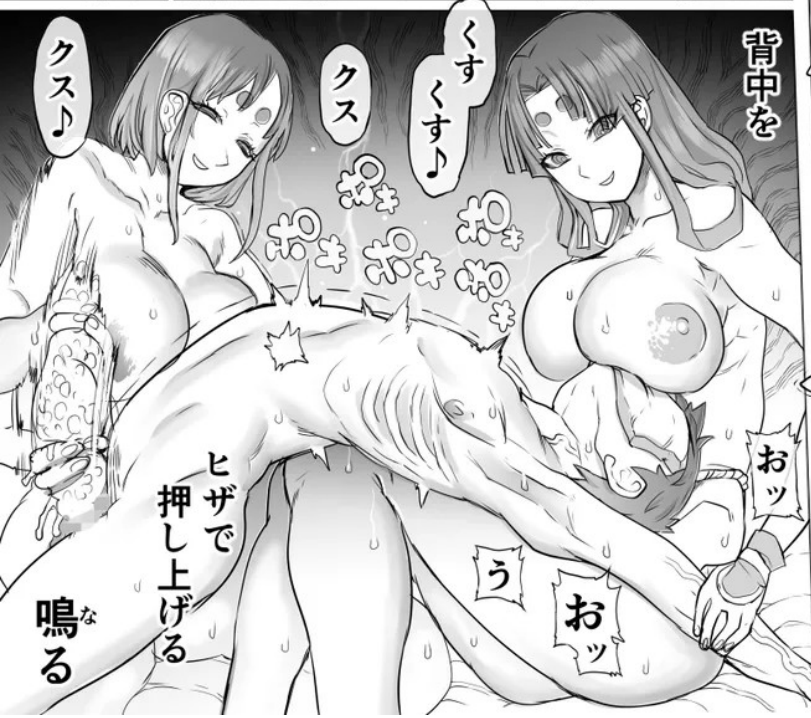
手しごき 開始

絶妙な粒感



豆と穀が

竿を走る









乳房とワキで

顔を揉み
ほぐされる

残り精子
おもらしして♪

最後の一滴まで
絞り出す

さあ♪
力を抜いて…♪

肉に埋もれて

いっぱい
出ましたね♪

ふともも
はさ
太股に挟んで





安らぐなあ



美味しい

朝食をお持ち
しました

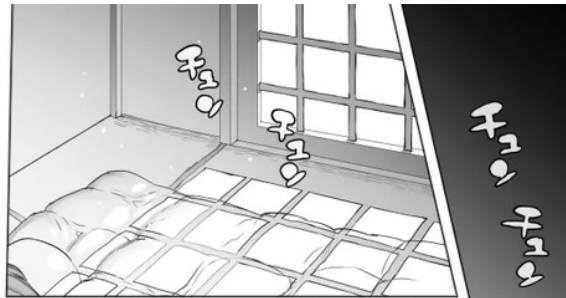


おはよう
ございます



丁度いい感じの
和食の朝ごはん

お



カチカチ



ん...



浴衣...
いつもの間に...



それじゃ…
今回は
ありがとう
ございました

すっかり
生き返りました



再び…
生命がお疲れに
なられましたら

是非…
またお越し下さい

こうしてボクは
日常へと帰った

仕事は忙しく…
いろいろと大変だが
頑張れそうだ

疲れきった時には
また来ようと思う

終